

# 道路台帳図作成の手引き

この手引きは、町田市内において事業行為等により道路の新設、改良が行われ、当該道路の管理引継ぎがなされる場合に、施工者が作成し当市に提出する道路台帳図書の基準を示すものです。

## 道路管理図面

- (1) 道路管理平面図（作成例1参照）
- (2) 道路敷地構成図（作成例2参照）
- (3) 地下埋設物平面図（作成例3参照）
- (4) 公図写（作成例4参照）

以上のものについて、下記のとおり提出してください。

- ① 原図一式  
（ポリエステルフィルム #300以上）
- ② 白焼一式
- ③ 道路管理平面図のみ1部  
（オリカTMP、オーパーMDP、または同等のもの）

2019年4月

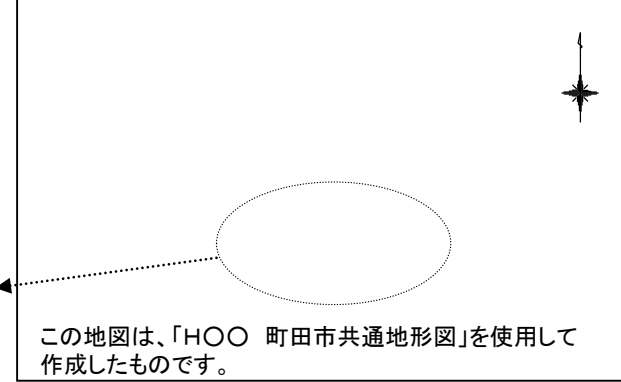
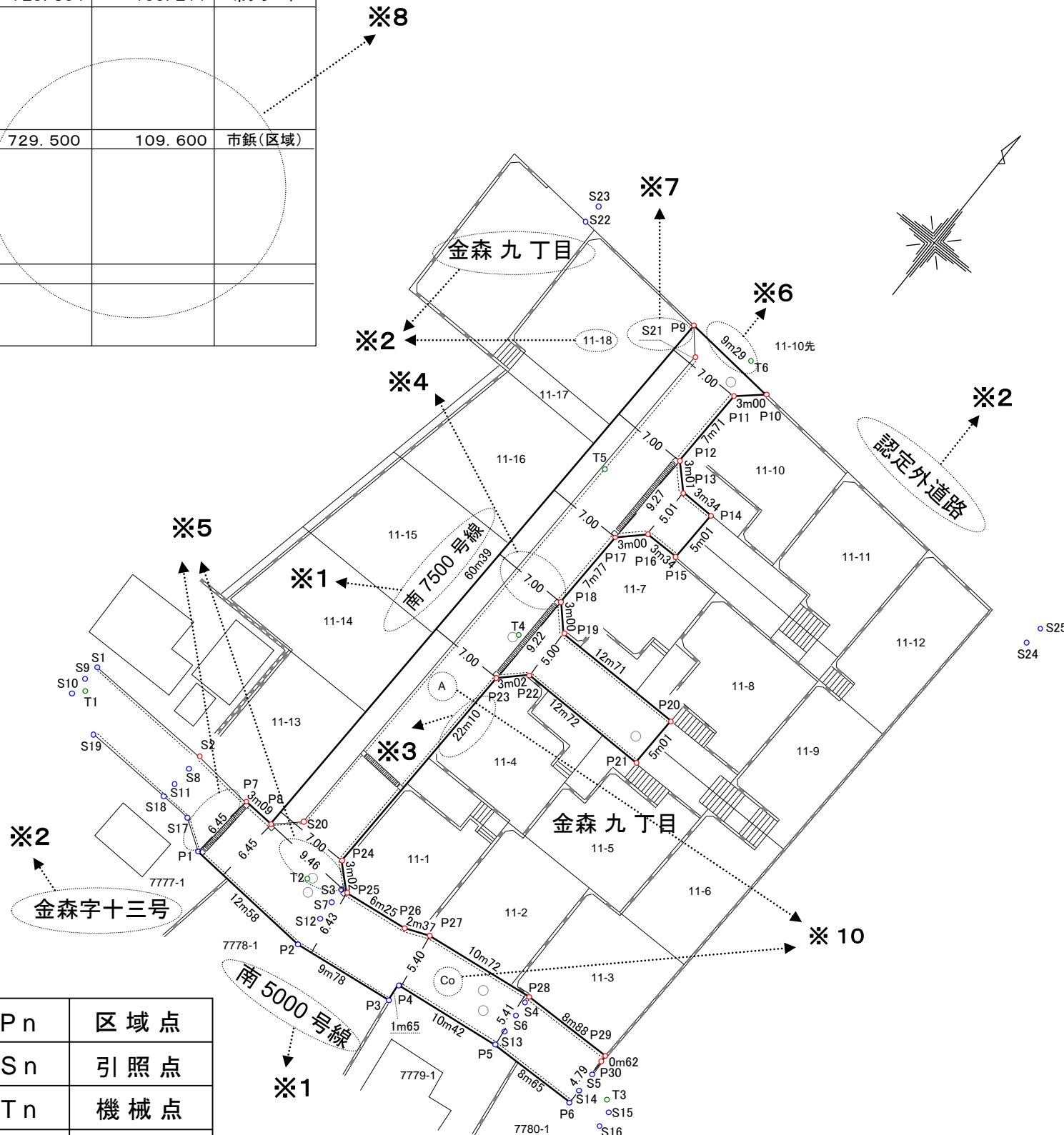
町田市道路部道路管理課

境界係

案内図 S = 1:2500

座標一覧表 <世界測地系2011>

測点	X座標	Y座標	備考
P1	729.304	109.211	市プレート
S1	729.500	109.600	市紙(区域)
T1			



記入上の注意

縮尺1/250(又は1/500)の現況平面図に下記の事項を記載して調製する。点番号、路線名、区域辺長などの記入は、なるべく道路側ではなく民地側にすること。また、路線名等については担当者と協議すること。

- ※1 区域確定する道路の路線名。
- ※2 町、丁目、字名、区域線に接する土地の地番。(認定道路内の地番は除く) 区域確定する道路に隣接する道路の路線名。
- ※3 道路の区域点の点間距離(廻り間)  
・22m10などmで表示。メートル単位とし、座標値で計算する。  
小数点第3位を切り捨てし、第2位までの表示とする。
- ※4 道路幅員(起点側、終点側、及び主たる変化点)  
・7.00などmを表示しない。
- ※5 路線の起点終点もしくは区域内外の境は点間距離を表示する。  
・6.45などmを表示しない。
- ※6 認定道路と認定外道路の境は区域線を引き、m表示とする。
- ※7 点番号 Pn・・・区域点 Sn・・・引照点 Tn・・・機械点
- ※8 座標一覧表  
・座標値はメートル単位とし、小数点以下第4位を四捨五入して第3位まで表示する。

埋標の種類	記入方法	埋標の種類	記入方法
町田市のコンクリート杭	市コンクリート杭	民間のコンクリート杭	コンクリート杭
町田市のプレート	市プレート	民間のプレート	プレート
町田市の鉄錐	市 錐	民間の鉄錐	錐
町田市の御影石	市 石	民間の御影石	石
コンクリート杭上面に町田市の鉄錐	市 錐	コンクリート杭上面に民間の鉄錐	コンクリート杭上錐
町田市のコンクリート杭上面に刻み	市コンクリート杭上刻み	コンクリート杭上面に刻み	コンクリート杭上刻み
東京都の埋標物の場合は、「市」の部分「都」に代えてください。 他の埋標物については、担当者と協議して決めてください。		プラスチック杭	プラ杭
		木杭	木杭
		刻み	刻み
		ペイント	計算点

※9 縮小した案内図(縮尺は1/1500~1/3000にし、道路区域を黒塗りする)案内図は町田市共通地形図を使用する。また利用規約に基づく奥付を案内図付近に記入する。(HOOは和暦表示とする。)

※10 路面の種類

路面の種類	記入方法
アスファルト舗装	A
コンクリート舗装	Co
未舗装	G

凡例	○ Pn	区域点
	○ Sn	引照点
	○ Tn	機械点
	○○m○○	区域辺長

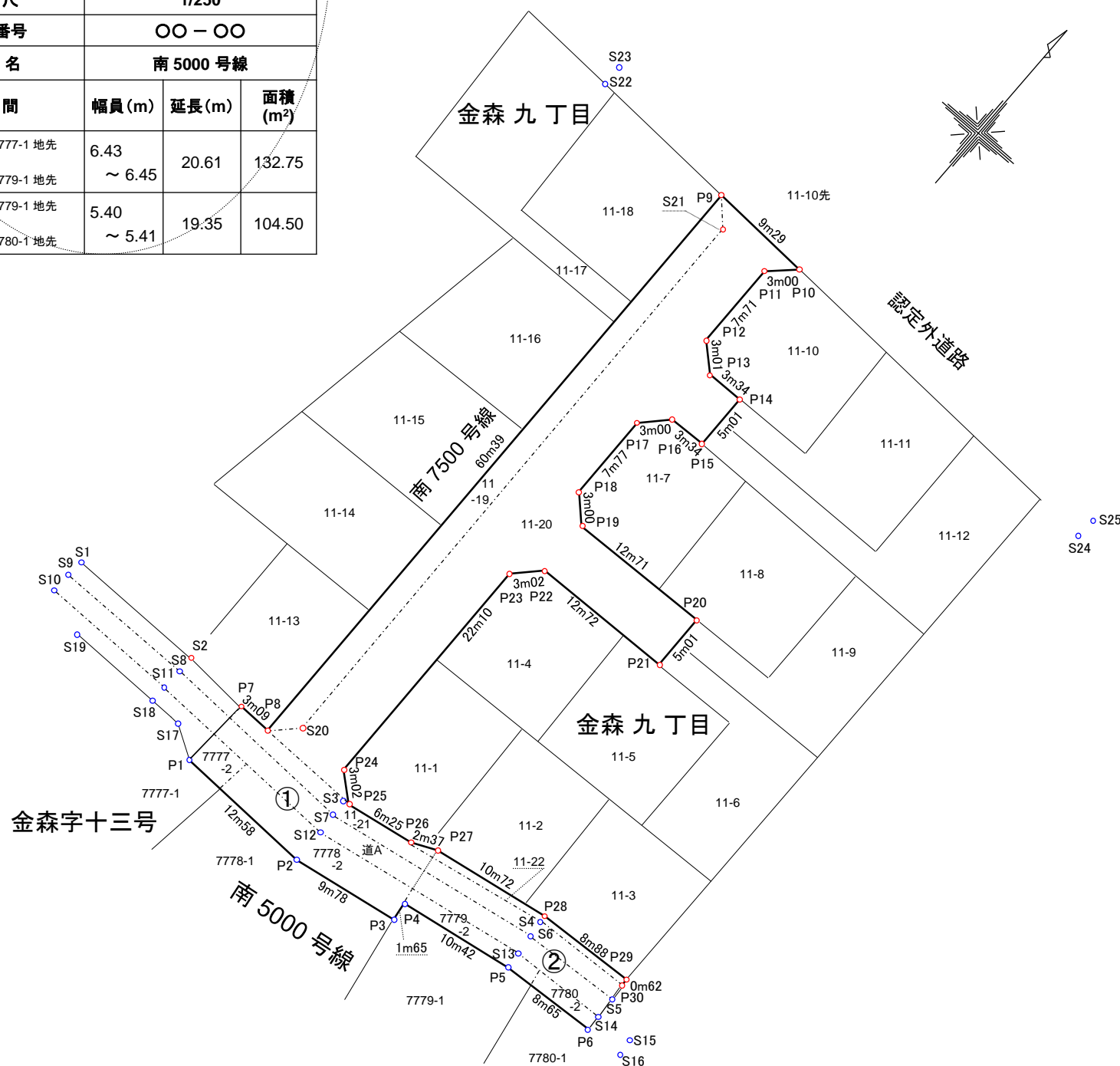
区画割番号	
原図番号	

路線別調書			
縮尺	1/250		
区画割番号	〇〇-〇〇		
路線名	南7500号線		
区間	幅員(m)	延長(m)	面積(m <sup>2</sup> )
金森字九丁目 11-13 地先	5.00 ~ 7.00	84.20	539.48
金森字九丁目 11-18 地先			
(内 歩道部分)左側	2.00	58.25	116.55

路線別調書			
縮尺	1/250		
区画割番号	〇〇-〇〇		
路線名	南5000号線		
区間	幅員(m)	延長(m)	面積(m <sup>2</sup> )
① 金森字十三号 7777-1 地先	6.43 ~ 6.45	20.61	132.75
金森字十三号 7779-1 地先			
② 金森字十三号 7779-1 地先	5.40 ~ 5.41	19.35	104.50
金森字十三号 7780-1 地先			

※6、※7、※8、※9、※10、※11

※3、※4、※5



敷地構成所有者別調書									
南7500号線									
区市町村名	町・丁・字名	地番	地目	国公民の別	公簿面積 実測面積	取得原因	取得年月日	所有者住所	所有者氏名
町田市	金森九丁目	11-19	公衆用道路	公	117 m <sup>2</sup> 116.55 m <sup>2</sup>	買収	2004 9/31		町田市
町田市	金森九丁目	11-20	宅地	公	422.93 m <sup>2</sup> 422.93 m <sup>2</sup>	寄付	2019 手続中		町田市
小計					国有地 公簿面積 m <sup>2</sup> 実測面積 m <sup>2</sup>	公有地 公簿面積 539.93 m <sup>2</sup> 実測面積 539.48 m <sup>2</sup>	敷地民有地 公簿面積 m <sup>2</sup> 実測面積 m <sup>2</sup>		

敷地構成所有者別調書									
南5000号線									
区市町村名	町・丁・字名	地番	地目	国公民の別	公簿面積 実測面積	取得原因	取得年月日	所有者住所	所有者氏名
町田市	金森九丁目	11-21 の一部	公衆用道路	公	40 m <sup>2</sup> 34.72 m <sup>2</sup>	寄付	1999 2/29		町田市
町田市	金森九丁目	11-22	宅地	公	12.89 m <sup>2</sup> 12.89 m <sup>2</sup>	寄付	2019 手続中		町田市
町田市	金森字十三号	7777-2 の一部	公衆用道路	公	35 m <sup>2</sup> 15.88 m <sup>2</sup>	交換	1999 4/31		町田市
町田市	金森字十三号	7778-2	公衆用道路	公	66 m <sup>2</sup> 65.27 m <sup>2</sup>	寄付	1999 2/29		町田市
町田市	金森字十三号	7779-2	公衆用道路	公	21 m <sup>2</sup> 20.23 m <sup>2</sup>	寄付	1999 2/29		町田市
町田市	金森字十三号	7780-2 の一部	公衆用道路	公	21 m <sup>2</sup> 10.52 m <sup>2</sup>	寄付	1999 2/29		町田市
町田市		道A		公	m <sup>2</sup> 77.74 m <sup>2</sup>				町田市
小計					国有地 公簿面積 m <sup>2</sup> 実測面積 m <sup>2</sup>	公有地 公簿面積 194.89 m <sup>2</sup> 実測面積 237.25 m <sup>2</sup>	敷地民有地 公簿面積 m <sup>2</sup> 実測面積 m <sup>2</sup>		

記入上の注意

縮尺1/250(又は1/500)の平面図に下記の事項を記載して調製する。

- 図について
  - ※1 道路を構成している敷地一筆ごとに筆界線を一点鎖線で表示し、地番、無地番(赤道等)の種類を記入する。(新設道路内の地番)
  - ※2 点番号 Pn .. 区域点 Sn .. 引照点 Tn .. 機械点  
 [その他、道路の面積計算に必要な点、路線同士の境界点などの点(担当者と協議)。道路管理平面図に載らない点については、座標一覧も作成すること。]
- 敷地構成所有者別調書について
  - ※3 道路を構成している敷地一筆ごと(無地番も含む)の調書を記入する。調書は道路完成時のものを記入する。
  - ※4 所有者が町田市の場合、住所は記入しない。作成時に手続きが未完了な場合は、取得年数のみ記載し、その下に手続中と記入する。
  - ※5 赤道等、公簿面積が無い場合は、実測面積のみ記入する。
- 路線別調書について
  - ※6 路線別調書は、路線別に作成する。
  - ※7 歩道がある場合は歩道部分の欄を設け、路線の起点から見て右側、左側と分けて記入する。中央分離帯や法敷がある場合も同様に欄を設ける。
  - ※8 求積は、路線別に実測座標法による。m<sup>2</sup>単位で小数点以下2位とする。(3位以下は切り捨て)
  - ※9 同一路線で幅員が0.5m以上変わる場合は、欄を別にすること。
  - ※10 面積の和と敷地構成所有者別調書の実測面積の和を一致させること。
  - ※11 延長は原則区域点の中心座標の距離とする。

区画割番号	
原図番号	

2019年12月調製



記入上の注意

- ※1 管の名称、管種、管径(内径)、OF(オフセット)、DP(土被り)を記入する。図上に書けない際は引き出し線を付けて記入する。ただし、下水管のDPはマンホールの上下流に記入する。
- ※2 マンホール、ハンドホール等には略号を記入する。
- ※3 道路勾配が8%以上の路線は、変化点ごとの道路地番高と距離を一覧表にてまとめる。
- ※4 側溝の流下方向を記入する。

凡例	
水道	———
汚水	- - - - -
ガス	- · - · -
雨水	- · · · -
電線共同溝	·····

符号	地盤高
Ⓐ	14.66 m
Ⓑ	10.00 m
Ⓒ	11.62 m
Ⓓ	13.19 m
Ⓔ	13.28 m
Ⓕ	13.92 m

路線別勾配調書 南7500号線		
区間	延長	勾配
Ⓐ → Ⓒ	l = 33.33 m	i = 9.1%
Ⓒ → Ⓑ	l = 25.55 m	i = 6.3%
Ⓓ → Ⓒ	l = 15.00 m	i = 10.5%
Ⓕ → Ⓔ	l = 6.36 m	i = 10.1%

区画割番号	
原図番号	



土地所在	地番	地目	地積(m <sup>2</sup> )	登記簿上の住所	氏名
町田市金森九丁目	10-1	雑種地	390	金森9丁目10-1	□■◇○
	11-1	宅地	120.12	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-2	宅地	120.04	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-3	宅地	120.16	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-4	宅地	120.37	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-5	宅地	130.21	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-6	宅地	134.32	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-7	宅地	119.63	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-8	宅地	130.13	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-9	宅地	134.47	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-10	宅地	130.05	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-11	宅地	139.94	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-12	宅地	165.42	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-13	宅地	120.05	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-14	宅地	120.09	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-15	宅地	120.11	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-16	宅地	120.10	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-17	宅地	161.90	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-18	宅地	130.61	川崎市□□区□□1-2-3	株○○建設
	11-19	公衆用道路	117		町田市
	11-20	宅地	422.93		町田市
	11-21	公衆用道路	40		町田市
	11-22	宅地	12.89		町田市
	12	畑	328	町田市金森9丁目12	×△▽○
	13	畑	344	町田市金森9丁目13	○■▲× ○■×●
町田市金森字十三号	6666-1	宅地	133.33	町田市金森字13号6666-1	□◎※○
	7777-1	宅地	161.23	町田市金森字13号7777-1	△□●◎
	7777-2	公衆用道路	35		町田市
	7778-1	宅地	166.34	町田市金森字13号7778-1	×◎□■
	7778-2	公衆用道路	66		町田市
	7779-1	宅地	150.62	町田市金森字13号7779-1	※▽◎●
	7779-2	公衆用道路	21		町田市
	7780-1	宅地	151.54	町田市金森字13号7780-1	!●◇◆
	7780-2	公衆用道路	21		町田市

記入上の注意

- ※1 施工後に法務局に提出する図面と同一とする。
- ※2 道路内及び道路に隣接する土地の所有者一覧表を記載する。

区画割番号	
原図番号	